

## 中越沖地震直後の保安院等の対応

7月16日

- 10:13 地震発生
- 10:34 東京電力本店から原子力安全保安院担当課へ通報連絡(地震の発生、原子炉自動停止。後刻続報あり。)
- 10:50 保安検査官事務所職員が発電所に向かう(12時55分到着)
- 11:10~15 頃 新潟県から保安院あて「県民避難の必要あるか見解求む」旨連絡あり
- 11:32 保安院から新潟県に対して「現時では県民の避難不要」と回答
- 12:30 保安院プレスレク(経済産業省全体で中越地震における被害状況を説明。)  
※(2、3、4、7号機原子炉自動停止。原子炉に大きな異常は無い。3号機変圧器火災は12:10鎮火。モニタリングポストに異常は無い。事務本館が崩壊している。)
- 12:50 東京電力、6号機原子炉建屋非管理区域での水漏れ確認
- 13:19 政府調査団(保安院から原子力防災課長)東京発
- 15:30 経済産業省新潟県中越沖地震非常対策本部(第1回会合)
- 15:37 (6弱の余震を観測)
- 16 時台 新潟県より保安院へ、オフサイトセンターを現地対策本部に利用可能性について打診。保安院から利用は可能である旨回答。
- 16:15 保安院プレスレク(本省非常対策本部開催及び中越地震余震における被害状況)  
※(一部余震による影響と考えられる事象が発生している。1号機、2号機の使用済燃料プールの水位低の警報が発報。運転上の逸脱を宣言している。3号機原子炉建屋ブローアウトパネルが地震により破損し、運転上の制限から逸脱している。原子炉の冷温停止への移行を目指している。)
- 16:30 内閣総理大臣、経済産業大臣、現地視察。
- 18:30 保安院プレスレク(中越地震における被害状況)  
※(1、2号機の使用済燃料プールの水位に係る運転上の制限からの逸脱に関しては16:15にいずれも水位が回復した。)
- 18:52 東京電力より、柏崎刈羽原子力保安検査官事務所に、非管理区域に放射性物質を含む微小な漏えいがあった旨連絡あり。
- 20:00 保安院プレスレク  
※(中越地震の地震観測データ)

- 20:28 東京電力は、柏崎刈羽原子力保安検査官事務所あてに、放射能を含む漏えい水(約20Bq/cm<sup>3</sup>)が放水口経由で海水に放出された旨、連絡。
- 20:53 東京電力は、柏崎刈羽原子力保安検査官事務所あて、海水へ放出された放射能濃度の修正値(約20Bq/cm<sup>3</sup>→0.05Bq/cm<sup>3</sup>)を連絡。
- 21:30 経済産業省新潟県中越沖地震非常対策本部(第2回会合)
- 0:10 経済産業大臣より、東京電力に対し火災消火活動、報告遅れなどへの対応を指示。
- 0:30 経済産業大臣記者会見
- 0:45 保安院プレスレク(大臣指示、6号機からの微量の放射性物質の漏えいについて)